

## 目次

祇園橋写真集	
序 本書は正確で分かり易い出来栄え	鶴田文史
はじめに	8
目次・史詩「天下の大石橋」 作／鶴田文史	9
位置図	10
Q 1 祇園橋はどこにあるの	11
Q 2 なぜ祇園橋と名前が付いたの	12
Q 3 祇園橋はいつ架けられたの	13
Q 4 祇園橋は誰が架けたの	16
Q 5 建設者はどんな人？	18
Q 6 橋の形式は何と云うの	21
Q 7 構造をもっと詳しく知りたい	22
Q 8 なぜ眼鏡橋でないの	23
Q 9 多脚式は柱が多いので、洪水に弱いと思うのですが	24
Q 10 地震に対しては強いのか	25
Q 11 どうやって工事をしたの	26
Q 12 いくら費用はかかったの	30
Q 13 祇園橋の所有者は誰？	31
Q 14 国指定重要文化財に指定されたの、またその意義は	31
Q 15 重要文化財とは	33
Q 16 どのように登録してあるの	34
Q 17 天草・島原の乱での祇園橋近辺での戦いの様子は	36
Q 18 祇園橋に関しての文学は	39
天草石橋めぐり	41
史歌「天草の祇園橋」 作詞／鶴田文史 作曲／小田原満	50
あとがき	51

## 天下の大石橋

作詩 鶴田文史

町山口川の大石橋

天保の年に里の民にて架橋す

久屋 若松屋 叶屋の心

石屋辰右エ門の技による

祇園社の前にて祇園橋たり

往還橋として里人に親愛なり

十連に四十五の脚柱あり

長大にして円弧優美最たり

今国重要文化財にして

世界の文化遺産級たり

祇園橋を保護保存して

天草日本の宝を後に伝えん